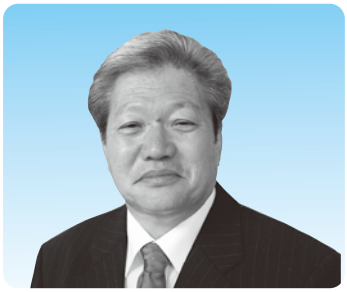
紙上インタビュー　熊本市議会議員　くつき信哉 氏



質問 .1　熊本市議会議員当選おめでとうございます。
市議会議員としての思いを。

答　「あけましておめでとうございます。
昨年は誠にありがとうございました。」

４８名の市議会議員と、幸山市長を始めとする執行部の皆さんの顔と名前を覚えるのに苦労しています。皆さんには、私にというより富合町選出の議員ということで非常に好意的に接していただいています。私も今後の議会活動には、人と人、心と心の繋がりが最も大事だと思います。

今後、合併協議会の中で協議された富合町関連の基本的な計画や、日常生活に関する身近な項目が間違いなく履行されているか、もっと早く予算をつけて実現できないか、改善した方が良いのではないかなどが出てくると思います。その時、地区・特例区長・協議会構成員と一体となって問題解決に当たらねばなりません。町民の代弁者として市議会に問題提起し、論戦するのが富合町選出の議員としての私の役割、役目だと強く思っています。

質問 .2　所属委員会は？

答　経済委員会（観光振興部・商工振興部・ 農林水産部・農業委員会・熊本競輪場）

質問 .3　会派は？

答　自由民主党です。入党の理由は会派に入らなければ発言の場が制約されることと富合町へのバックアップが期待できるからです。

会派　・自由民主党（18 名）・未来（10 名）・市民連合（10 名）・公明党（７名）・共産党（３名）
・自由クラブ（１名）

質問 .4　１２月議会が開催されました。 町議会とは大きく違う点があると思いますが？

答　１２月議会の会期は１２月８日～２２日　質問者、８名（会派の数）
※ 会期が長い15日　※ 一般質問、自民党２名　※ 質問時間90分

質問 .5　政令指定都市になった時の「都市計画」は今後議会でも議論されていくことと思いますが、くつき議員はどのように考えますか。

答　私が旧富合町の議員になり最初に疑問を持ち、議員生命を掛けた問題は都市計画です。

合併協議の際、熊本市が政令指定都市になった時を想定し、当時の富合町議長より幸山市長に要望書が提出され回答をいただいております。この回答がすべてとは思いません。他にもっとよい方策はないものでしょうか。まちづくりに最も大切なことです。皆さんのすばらしい発想、知恵をいただきたいと考えています。

質問 .6　最後に富合町の良さを「３点」あげて下さい。

答　1. 教育に取り組む熱意と環境　（小中学生のあいさつ、優しさ、感性のすばらしさ）
2. 町民の皆さんの優しさと勤勉さ
3. 恵まれた自然と歴史遺産

忙しい議員活動の中、お答えいただきありがとうございました。